



人類に
奉仕する
ロータリー

Weekly Report

第2750地区 多摩中グループ 東京小金井ロータリークラブ
週報 NO.2585号 10/6発行

第2585回 例会報告 平成28年9月15日(木)12:30~13:30

開会点鐘 小島 会長

ロータリーソング (友は我が影)

お客様紹介 小島 会長

- 国際ロータリー第2750地区 多摩中グループ
(ガバナー補佐) 鈴木 義明様
(グループ幹事) 鍋木 孝和様

- 東京お茶の水RC 小田 孝志 様

会長の時間 小島 会長



ガバナー補佐・グループ幹事 ・ビジター小田孝志様 ・会長エレクト

- 本日は、多摩中グループガバナー補佐の鈴木義明様、グループ幹事の鍋木孝和様をお招きして、今年度の東京小金井ロータリークラブのクラブ協議会を開催致します。どうぞ宜しくお願い致します。
- 今週9月12日(月)に、第7回多摩中グループ協議会が開催されました。まず最初に、地区委員会より「米山奨学生の活動について」の講演がありました。(講師：荻原道雄様) 続いて、同委員会より「地域社会奉仕委員会の活動について」の講演がありました。(講師：大日向真様)
- ロータリー財団100周年記念シンポジウムが、ジョン・ジャームRI会長を迎え、11月27日(日)13時30分よりJPタワー&カファレンスにて開催されます。日本の奨学生第2期生である緒方貞子氏(元UNHCR高等弁務官)に対して「ロータリー財団100周年学友世界人道奉仕賞」が授与されます。なかなかお会い出来ない方々なので、是非ご出席をお願い致します。
- IMが来年4月12日に開催されます。
- 親睦ゴルフが、11月10日に東京バーディークラブで地区大会予選を兼ねて開催されます。
- ロータリー財団100周年記念ポリオ撲滅チャリティー「国際基督教大学オルガノンコンサート」が、東京三鷹RC主催で、11月26日(土)16時より開催されます。是非ご参加をお願い致します。

会務報告 三笠 幹事

- 多摩中グループの第2回IM実行委員会が、10月3日(月)18時より、立川グランドホテルにて開催されます。委員の曾根会員と清水(輝)会員の出席をお願い致します。
- 地区の職業奉仕セミナーの案内が届いています。11月2日(水)14:30-17:00、ホテルニューオータニで開催されます。町田職業奉仕委員長、宜しくお願い致します。
- 織田会員の奥様が創立に携わられた、国際ソフチスト東京-小金井が主催する「青少年のための科学の祭典」が10月9日(日)に開催されます。一人でも多くの会員の参加をお願い致します。
- 国際ソフチスト東京-小金井主催のチャリティー公演「モンゴル・エシゲレン民族伝統音楽芸術舞踏団」が11月9日(水)18時から宮地楽器ホールで開催されます。チケットを30枚預かりましたのでご協力をお願い致します。
- 本日の例会後、10月度の理事会を開催致します。役員、理事の方はご出席をお願い致します。
- 他クラブ例会変更 ○東京国立RC 例会日変更のご案内
- 到着郵便物等 ○小金井新聞

委員会報告

出席委員会 神谷 委員長

□本日の出席率：**85.71%** (会員数 38名、免除 3名、事前マーク 0名、欠席 5名)

□前回(9月8日)の出席率：**94.29%**に訂正、前々回(9月1日)の出席率：**94.60%**に確定

ロータリー財団委員会 塩沢 ロータリー財団委員長

□ロータリー財団ニュース9月号が発行されましたので配布致します。財団100周年の年度でもあり、「ポリオ寄付金募金箱」への募金、「ポリオ撲滅支援企業」1口5万円へのご協力、チャリティーゴルフ、チャリティーコンサート等への積極的なご参加をお願い致します。

東京小金井ロータリークラブ
東京都小金井市本町2-5-4
多摩信用金庫・小金井支店4F
TEL. 042-383-8477
FAX. 042-383-0009
E-mail: info@tkrc.jp
http://www.tkrc.jp



会 長： 小島義一
幹 事： 三笠俊彦
編集・発行： 東京小金井RC 広報委員会
例 会 場： 東京都小金井市本町2-5-4
多摩信用金庫・小金井支店4F
例 会 日 時： 木曜日 12:30~13:30
第5週 夜間例会(18:30~)

○ 会員増強委員会 平石 会員増強委員長

□ 昨日、地区のセミナーに出席して来ました。様々なお話があり大変参考になりました。
前年度、2750地区は103名の増加で、女性会員の増強がテーマとなっていました。

○ 各種お祝い 須藤 親睦活動委員

□ 会員結婚記念日：師岡直明さん 25日
□ 会員入会記念日：神谷征兒さん 27日 入会満4年

クラブ協議会 「今後の奉仕活動(55周年記念行事を含む)について」 担当：藤井 泰博 副会長

1. 今回のクラブ協議会テーマ選定について(藤井副会長)

標記テーマとしたのは、毎年奉仕活動を行っているが変わり映えせず、時代の変化と共に新しい奉仕活動もあるのではないかという個人的感想からであります。そこで、来年度55周年を迎えるに当たり(1)当年度・次年度以降の奉仕活動に対する考え方、(2)55周年記念行事としての奉仕活動、の2点について会員の皆様にアンケートを取らせて頂きました。それらの回答を共有し、今後の参考とするため、指名した方に代表して発表頂き、それらを踏まえて何らかの検討委員会を立ち上げて今後検討を進めていけたらと考えています。また、55周年に係わる内容は、実行委員会にお渡ししたいと考えています。

2. (1) 当年度・次年度以降の奉仕活動をさらによくするためには何をしたら良いかについて

① 桜に関する奉仕事業：秋葉会員

小金井RCの最初の事業は、小金井ロータリークラブに80本の桜を植えた事からスタートしました。以来、市内に900本近い桜を寄贈したり、資金面のバックアップをしてきました。小金井公園、玉川上水に多くの桜の木があり補植も始まっています。当クラブはここ5~6年間下請的な活動が多く、これらの経緯を踏まえた主体性と自主性を持った事業を優先して活動していくべきと考えます。

55周年記念事業については、小金井市が盟約を結んでいる三宅島が噴火のため桜が無くなってしまったため、現在三宅島では「花いっぱい運動」が始まっています。そこで、三宅島に小金井の桜を植えられたら更に友好が深まり、意義深いものになると考えます。

② 桜に関する奉仕事業：清水(安紀)会員

上水の桜は、昭和40年代から雑木が生えて桜並木らしく無くなってしまっています。東京都も10年計画で雑木の撤去を進めています。現在活動をしている団体の話しをよく聞き、協力していくことが出来ればよいと考えます。

③ 市役所・学校・地域関係者等とコンタクトをとり必要な奉仕を調査：町田会員

地域には母子、貧困等様々な問題があります。どのような問題が地域にあるのかをヒアリングし、ニーズを調査してから、活動(何を、何時、どのように(5W1Hで))を検討した方がよいと考えます。ボランティアや奉仕活動には、する側として貰う側とのミスマッチの問題があります。これらの問題を解消し、タイミングの合った活動とするためにも、関係者の話しをよく聞くことから始めるべきと考えます。

④ 中長期テーマ(60周年を含む)から段階的に各年度毎の実施テーマを設定：斉藤会員

ロータリークラブの単年度主義から、どうしても単発的な事業が多くなり、継続的な活動が難しいという問題を感じています。地域や時代に合ったテーマを会員同士で議論し、10年単位くらいのテーマを設定し、そこに至るまでの段階的な活動設定を年度毎に出来れば、会員にも理解し易く、活動も実り多いものになると考えます。

⑤ 小金井の文化(桜、芸能、観光資源、イベント等)を写真付きでRCのHPで紹介：渡辺会員

世界が豊かになっている中で、小金井の文化の豊かさを世界に紹介し、知らしめたいと考えます。行政では公平性等もあり、内容や表現に難しい部分も出てきてしまうが、RCではそのような制約も無いため、RCのHPを使い、多言語で発信することで実現可能と考えます。また、このような活動がロータリークラブの知名度を高めることにもなると考えます。

⑥ 会員のロータリアン意識の向上活動、ロータリーの勉強：関口会員

若く新しい会員が増えてきたので、ロータリーの勉強やロータリアンである事の意識の向上が必要と考えます。前回例会の田中直前会長の卓話「ロータリーの歴史」などはとても大事だと思います。田中会員のお父様が会長だった時の「1分間の沈黙」、中吉バスト会長時代の「4つのテストの唱和」等、今後共ロータリアン意識に立脚した例会や活動であって欲しいと思います。

3. (2) 55周年記念行事としての奉仕活動は何をしたらよいかについて

① Pacific Basin 向け2750地区「友情の奨学金」事業参加：織田会員(詳細別紙参照)

ロータリークラブの活動には、方針は良くても実施責任や管理責任が伴うものはなじまないと考えます。当活動は単年度の単発事業(リレー方式)で手離れがよく、周年事業としては最適と考えます。次年度のボランティアクラブを見つけて継承しなければならないが、クラブ負担としては約\$3,500であり、過大な負担ではない。地区補助金を見込むため、来年4月早々に申請が必要があります。

② コンサート、講演会事業：田中(靖)会員(55周年実行委員長)

チャリティーコンサート、東小金井駅前の時計塔、新しい国際奉仕活動等を検討したいと考えていますが、どのような内容でも、会員全員が参加しての55周年にしたいと考えています。

4. 《 講 評 》 多摩中グループ ガバナー補佐 鈴木 義明 様

貴重な議論を聞かせて頂きありがとうございました。小金井ロータリークラブは、クラブとしての意欲や人間性などのポテンシャルがとても高いと感じさせられています。議論の中の事業の継続性につきましては、私も地区のロータリー財団委員長を5年間務めていました。現在、委員長は2年以上をお願いしています。事業は継続性を持って見届け、地域に根付いた段階で身を引くのが良いと考えています。貴クラブの55周年の成功をお祈り致します。

閉 会 点 鐘

小島 会長

司会： 須藤 親睦活動委員